

写真や文書をスキャン

スキャンとは、映像などを走査すること。また、レーダーやソナーなどで探査すること。あるいは、印刷物などをコンピューターで扱える画像データとして光学的に読み取ること。

☆プリンタのスキャン機能または専用スキャナーを使って、PhotoFiltre、JTrimなどで写真や文書をスキャン
スキャンする写真あるいは文書など原稿をプリンタにセット。

PhotoFiltre の場合

ファイル→TWAIN からの取り込み→ソースの選択 (使用する機器を選ぶ)

ファイル→TWAIN からの取り込み→画像の取り込み

JTrim の場合

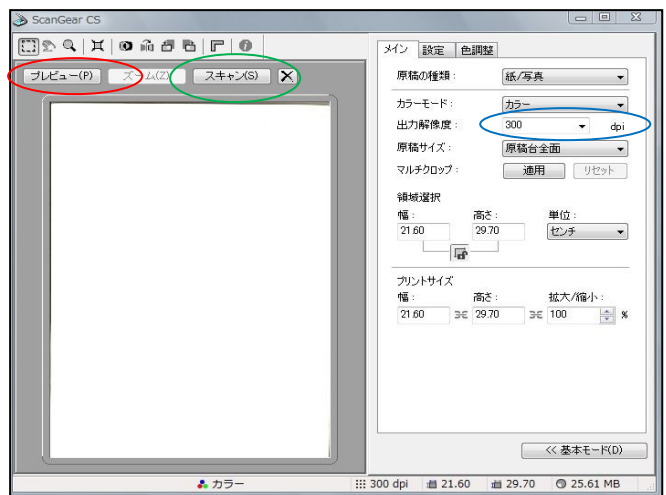
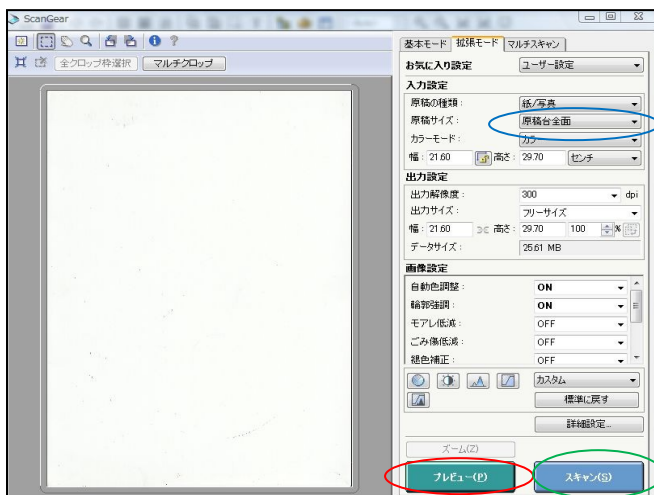
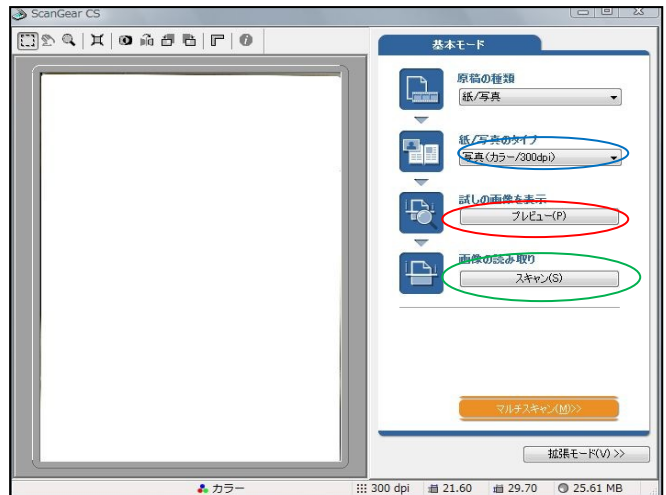
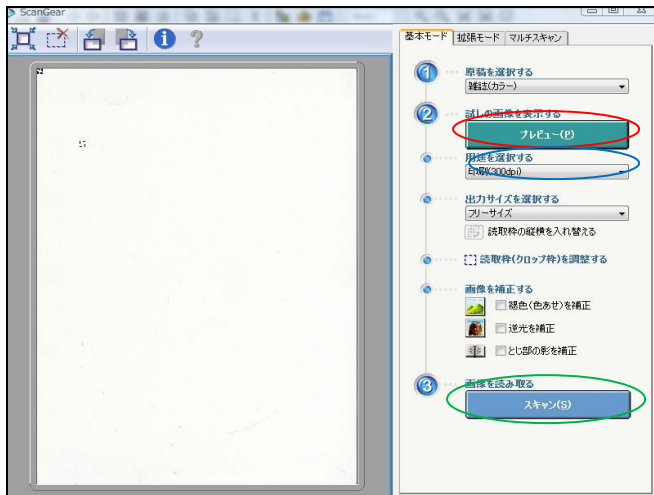
ファイル→TWAIN 機器の選択 (使用する機器を選ぶ)

ファイル→TWAIN 機器からの入力

ダイアログの画面は、左はプリンタ (MP600)、右はスキャナー (CanonScan8000F) を選択したとき
上段は基本モード、下段は拡張モード

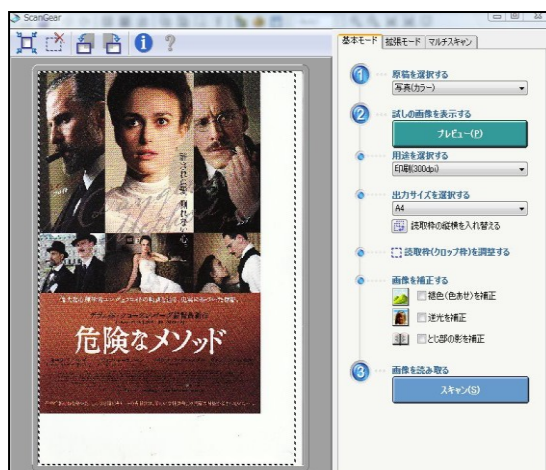
基本モードでは 300dpi まで、拡張モードでは 1200dpi まで

dpi とは「dots per inch」の略で、1 インチの中にドットがいくつあるか表す。大きい方が精細。



解像度 (dpi) を決めたら、まず**プレビューボタン**をクリックする。

原稿と四角の破線とが一致してない場合、あるいはスキャンしたい部分を破線をドラッグして調節する。



スキャンボタンをクリックすると PhotoFiltre または JTrim の画面に表示される。

スキャンした画像のサイズはかなり大きいので用途にしたがってリサイズするのが良い。

ネガフィルムをスキャンした場合にポジ画像にするには

PhotoFiltre は、補正→階調反転でおこなう。

JTrim は、カラー→ネガポジ反転で行う。